

はじめに

栃木県教育委員会では、学校、家庭、地域社会が連携・協力し、子どもの「生きる力」を育むとともに、地域の教育力の向上を図るため、子ども同士、大人同士、子どもと大人、そして幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動（ふれあい学習）を推進しています。その中において、地域活動者や学校教職員、行政職員等を委員とした「ふれあい学習推進会議」を開催し、ふれあい学習推進のための協議や情報交換等を行っています。

このような中、塩谷南那須教育事務所では、令和元年度に「地域元気プログラムの活用」をテーマに、公民館主催の「家庭教育支援教室」や教育委員会主催の「地域連携研修会」において、「地域元気プログラム」を活用した参加体験型学習を実施しました。

地域の大人同士が話し合いをしながら学習する中で、地域の抱える課題に気づき、主体的に地域づくりに参加しようとする意欲が高まることに加え、地域に対する愛着や誇りが育まれることや参加者同士のネットワークの構築にもつながることが確認されました。さらに地域コミュニティの活性化につながっていくことが期待されます。

本年度は、家庭教育支援を中心に取上げた「地域元気プログラム」に少し手を加えることで、家庭教育支援以外の分野である「防犯・防災」、「男女共同参画」、「自治会・子供会」といった地域課題について、体験的に楽しく学ぶことができるようアレンジ版「地域元気プログラム」を作成しました。

本プログラムを地域住民のつながりづくりのツールとして役立てていただき、地域課題解決への一助となれば幸いです。

結びに、2年間にわたり御尽力くださいました本地区ふれあい学習推進委員の皆様、各市町教育委員会関係者の皆様をはじめ、御協力くださいましたすべての皆様に心から感謝申し上げます。

令和3年3月

栃木県教育委員会事務局塩谷南那須教育事務所長 伊藤 由悟

# 目 次

## 【アレンジ版「地域元気プログラム」】

- |   |                         |      |
|---|-------------------------|------|
| 1 | 地域みんなで防災・減災！            | P 1  |
| 2 | 自治会の新事情 ～昔はこうだったけど…～    | P 8  |
| 3 | 10年後のワーク・ライフ・バランスを考えよう！ | P 12 |

※ 上記3つのプログラムのデータは、塩谷南那須教育事務所（ふれあい学習課）のホームページよりダウンロードすることができます。